



三郷市立栄中学校だより

令和4年3月2日
第11号

澆刺颯爽

栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

生徒数 1年137名 2年167名 3年137名 計441名

目指す生徒像
礼儀正しく、
本気でやり遂げる
生徒
～あはは学校～

心も春に

校長 小堀 正之

先週末から一気に春の訪れを体感できる温かな日が続いており、本年度のまとめと新年度への準備の焦りをじわじわと感じているところです。栄中生にとっても、本年度は1・2年生があと17日、3年生はあと10日の登校日数となりました。先月末には1・2年生は学年末テストを終え、3年生は埼玉・千葉の公立入試を93名が受検しました。1・2年生はこの学年末テストから、学習方法を見直したり、できなかった問題をできるようにしたりといった取組を残りの1か月ほどで行い、次の学年へ向けての準備を着々と進めてくれるものと期待しています。3年生は、公立高校の発表を待っていたり、既に私立高校等への進学を決めていたり一息つきたいところかと思いますが、1・2年生以上に次の年度へ向けての変化が大きく、まとめと準備が必要な時期ですので、これまた頑張ってもらいたいと思っています。

そのような中、先月行われた新入生・保護者説明会の時には終了後、体育館のパイプ椅子をてきぱきと片付ける生徒や職員の姿が見られ、頼もしく感じられましたし、私が椅子をもって片付けようとしているところにさっと駆け寄り、極めて自然に「持っていきます。」と手を差し出す生徒の爽やかな対応に「これぞ『澆刺颯爽』（本校の学校教育目標です。）栄中」とうれしく思いました。このような光景が栄中のいたるところ、場面で観られ、栄中生の心の温かさを感じられる日が多く、つい先日も職員と生徒たちの素晴らしい団結力や配慮により、あっという間に問題解決に至る場面を見て感心し、状況を感じ取り、素早く判断し、さらに次に考えるべきことに思いが至る職員や生徒たちの力を感じました。

そんな令和3年度の栄中の生徒や職員と一緒に過ごせる日は、それぞれにとってもあとわずかです。3月15日の卒業式は、全員が同じ会場にいらませんが、3年生は1・2年生が見ていることも意識し、1・2年生は画面や音声を通して3年生の想いを受け取り、心はいつも春のような温かさを感じられる栄中のよさを引き継いでいってもらいたいと願います。これまでの47回の卒業式により、今の栄中生の前には1万人を超える先輩方がいます。いつかどこかできっと出会うであろうその先輩方とは、時は異なっても同じ風景や同じ空間を共有しながら何年、何十年の時を遡り、また新たな時を共に歩む時が来ることでしょう。同じように、今本校にいる栄中生ともいつかきっといくつもの偶然から再会すると思います（現に私自身がその通りで、出身中学校は三郷市ではないのですが、中学校の後輩が本校にも前の勤務校にもいますし、三郷市内の校長会にも同級生や先輩方が何人もいましたので）。残り少ない本年度の中で一日一日を大切に刻み込んでいってください。そして、4月からの新たな出会いも大切にできるよう、しっかりと前を向き準備しましょう。

保護者の皆様、地域の皆様には、卒業していく137名の卒業生も含め、今後も本校生徒への御支援・御指導をいただきますようお願いいたします。



下記の予定は3月1日現在の予定です。変更する場合もありますことを御理解ください。

日	月	火	水	木	金	土
27	2 8	1 SC 来校 春季全国火災予防運動（～ 3/7） 交通死亡事故多発警報発令（3/1～）	2 PTA 理事会	3 なし日程 木 4 5 6 1 2 3 専門委員会 3 年 学 年 日 課 開 始	4 埼玉県公立発表	5
6	7 千葉県公立発表 埼玉県公立追検査 金 1 2 月 3 5 4	8 生きる教育講演会（3 年 3， 4 校 時） 水 2 4 火 5 水 5 1 6	9 研究授業 5 校 時（道 徳 ・ 大 庵 教 諭） 埼玉県公立追検査発表 火 1 2 4 3 水 3 火 6	1 0 なし日程 中央委員会 木 4 5 6 1 2 3	1 1 卒業式予行（1， 2 年：月 1 2） 3 4 校 時 結 ぶ 会 3 年 給 食 終 了 日	12
13	1 4 卒業式準備（午後） 水 4 5 3 2	1 5 第 4 8 回 卒 業 証 書 授 与 式 S C 来 校 給 食 な し	1 6 水 6 1 月 1 2 3 4 完全下校時刻 1 8：0 0	1 7 なし日程	1 8 給食終了 ふれあいデー 安全点検日	19
20	2 1 春分の日	2 2	2 3 小学校卒業式	2 4 小学校卒業式	2 5 修了式	26
27	2 8 学年末休業日	2 9	3 0	3 1	4 月 1 日 春季休業日	2
3	4	5	6	7 準備登校	8 入学式（午前） 始業式（午後）	9

2月の表彰伝達

◎「第74回埼玉県書き初め中央展覧会」
特選 牧田 美咲希
優良賞 吉川 晴翔 野界 明里 武田 まなな 小林 佳翔 仲村 美来 高須 望華

◎「第71回埼玉県統計グラフコンクール」中学生の部 埼玉県統計協会会長賞
小林 おいが 石橋 柚衣 大町 真悠

◎「第62回埼玉県小・中学校等児童生徒美術展」
特選 今野 柚香 荒木 優花
銀賞 田村 葵 大倉 優輝 住田 涼輔 伊藤 由衣花
入選 井上 明希 畠田 航太郎 村上 茉悠希 稲葉 達哉 國本 心優 赤城 沙夏

◎「全国家読うぶんコンクール」読書推進賞 守村 嘉恩 優良賞 海老原 愛珠
佳作 小森 陽花瑠 今野 柚香 川嶋 彪磨 仲野 颯 大塚 くるみ 佐々木 琴美 松本 美璃 宗田 遥

◎「三郷市朝ごはんコンテスト」女子栄養大学賞 渡邊 彩心

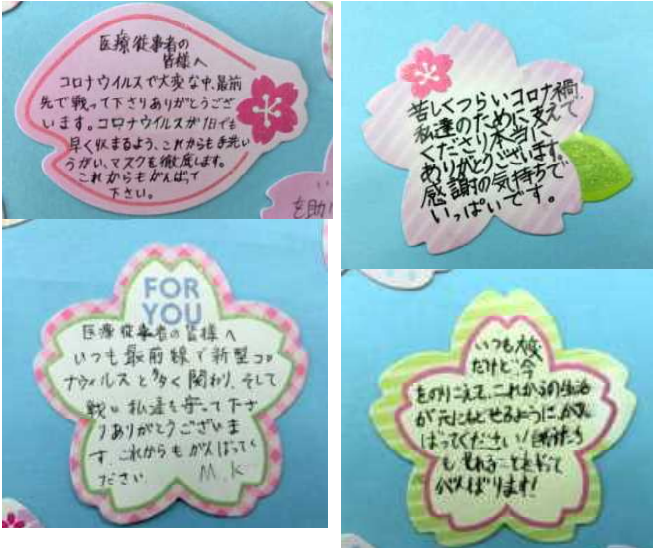
令和4年度新入生保護者説明会実施

今年度の新入生説明会も保護者のみでの実施になりました。吹奏楽部が演奏している映像や生徒が作成した映像を交えての説明を行いました。



医療従事者への感謝メッセージ作成

新型コロナウイルスがまん延する中、治療や看護等にあたられている医療従事者の皆さまへの感謝の気持ちを伝えるための応援メッセージを全校で募集し、社会貢献部がまとめてくれました。このあと、県に持って行き医療従事者の方々へ届けてもらいます。



栄中ギネス

昼休みを利用して、「栄中ギネス」が行われました。全学年「フリースロー」を行いました。30秒間フリースローをうちつづけて行った回数を競い、栄中学校のギネスを作ろうという企画です。





本校のホームページでは、生徒の活動の様子や、学校からのお知らせを配信しています。

ホームページアドレス www.edu.city.misato.lg.jp/sakaechu/

令和3年度学校自己評価・関係者評価の報告

学校自己評価がまとまりましたので報告します。この評価は学校自己評価・保護者アンケート・生徒アンケートを参考に、学校評議員・学校関係者評価委員の皆様が4段階で評価していただいたものです。保護者の皆様にもアンケートに御協力いただきありがとうございました。

評価項目	評価項目	No.	質 問 項 目	学校自己評価結果	学校関係者評価結果
組織運営等の	教育目標	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。	3.16	3.17
		2	学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。	3.04	3.17
	特色ある学校づくり	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。	3.24	3.33
		4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、「夢を育む教育」に組織的に取り組んでいる。	2.96	3.17
	資質向上	5	学校は、教職員の服務規律を確保するための取組をしている。	3.44	4.00
		6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。	3.00	3.17
授業等の状況	学力向上	7	学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。	3.08	3.00
		8	学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身に付けさせている。	3.24	3.20
	授業規律	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。	3.24	3.20
		10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。	3.40	3.83
	読書のまち三郷	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。	3.44	4.00
		12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。	3.32	3.33
	健康・体力	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	3.08	3.20
		14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。	3.04	3.80
	考え議論する道徳の推進	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道徳教育の改善に取り組むとともに道徳教育を積極的に推進している。	3.08	3.17
		16	学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。	3.08	3.17
指導・管理の状況	礼儀正しい児童生徒の育成	17	学校は、教職員が自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。	3.04	3.17
		18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。	3.16	3.43
		19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。	3.24	3.17
	生徒指導	20	学校は、児童生徒の不登校・非行問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。	2.96	3.00
		21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。	3.12	3.00
		22	学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合う指導をしている。	3.16	3.00
	安心・安全	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・揭示し、迅速に対応できる体制を整えている。	3.24	3.00
		24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。	3.24	3.00
	環境整備	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。	3.08	3.43
		26	学校は、教職員が児童生徒と向き合うため、働き方改革を進めている。	2.52	2.60
と家庭・地域との連携	状況	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。	3.08	3.29
		28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。	2.68	3.17
		29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.00	3.17

<成果>

- ・浚刺颯爽 熱意・誠意・鍛錬に基づき教育が展開されており、今年度は「学力向上推進研究」の市の委嘱を受けており教育内容の重点化を進めているところである。また、授業規律を徹底し授業三原則を定着させるために各学期ごとに授業評価コンクールを実施している。
- ・読書活動を推進しており、メディアセンターの充実、司書の活用、授業での利用と各学年フロアへの環境整備（学年ごとの推薦図書の設定や本の紹介等）の充実を継続して図っている。朝読書、教職員お薦めの本の学校便りでの紹介等は継続している。例年行われている、全校での「家読ゆうびん」の取組「校内家読ゆうびんコンクール」の実施、3 学年「名言ポスター」「調べる学習コンクール」、2 学年「一緒によもう！新聞コンクール」授業での取組、1 学年「一緒によもう！新聞コンクール」も図書委員会を中心に随時行っている。

<課題及び解決のための手立て>

- ・「夢を育む教育」については、教職員の共通理解がなされていなかった面があり、組織的な取組がなされていなかった。各学年ごとに取組は行われていたが、全体としての系統立てた取組を次年度は行っていく。
- ・生徒指導部会・教育相談部会を定期的の実施し、不登校・非行問題行動に関しての情報交換と対策を行う機会を設けているが、まだまだ不十分であった。今後は適切な時、場面、状況で客観的かつ必要な情報を収集し、さわやか相談員やＳＣや外部機関との連携を密にし早期対応を図っていきたい。